

# 官民連携に関するPR資料

企業名	ヴェオリア・ウォーター・ジャパン株式会社
連絡先	営業本部 電話：03-5441-7010（代表） FAX：03-5441-7011 〒108-0022 東京都港区海岸 3-20-20 ヨコソーレインボータワー11階

## 官民連携の実績等（このような取組みが出来る、又は、実施している。）

ヴェオリア・ウォーター・ジャパンは、世界中で延べ約1億7,000万人に上下水道サービスを提供するヴェオリア・ウォーター（仏）の日本法人です。日本法人は2012年に設立10周年を迎え、グループ企業併せて約3,500人の従業員を擁しております。（2013年末現在）

ヴェオリア・ウォーター・ジャパンでは、官民パートナーシップ（PPP）の考え方に基づき、上下水道施設等の運転維持管理業務をはじめ、漏水調査業務や窓口業務、アセットマネジメント等による効率的な設備更新の提案、水質分析など、上下水道事業に関わる総合的なサービスをグループ一貫で提供し、水道事業者様の事業運営に貢献します。

また、160年以上の歴史を持つヴェオリア・ウォーター（仏）では、世界各国のお客様と官民パートナーシップによる「包括的」「大規模」「長期間」の上下水道事業運営を行っております。

SEDIF企業団/フランス(上水)

142の自治体を対象とするフランス最大の広域企業団



契約期間	12年
処理能力	160万m <sup>3</sup> /日
給水人口	430万人
契約形態	運転維持管理委託

施設建設 顧客管理 管線網管理

ベルリン/ドイツ(上水・下水)

水循環全体を長期的に管理



契約期間	30年
処理能力	110万m <sup>3</sup> /日
対象人口	340万人
契約形態	官民共同事業運営

施設建設 顧客管理 管線網管理

深圳/中国(上水・下水)

人口増加を続ける大都市の上下水道を長期契約で管理



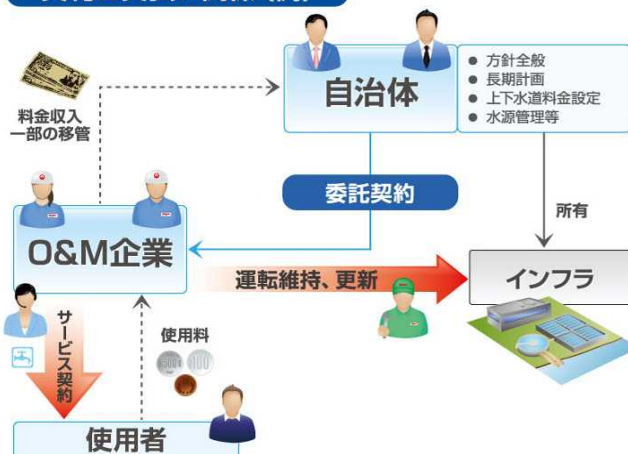
契約期間	50年
処理能力	408万m <sup>3</sup> /日(日平均)
対象人口	990万人
契約形態	官民共同事業運営

施設建設 顧客管理 管線網管理

国内外で培った経験をもとに、ヴェオリア・ウォーター・ジャパンは国内水道事業者様それぞれに最適なソリューションをご提案します。

## ヴェオリア・ウォーター・ジャパンのご提案する事業スキーム

### 契約と支払い関係(例)



### 業務分担(例)

	自治体	O&M企業
公共事業方針及び長期計画	○	
料金計画および料金設定	○	
資産の所有	○	
中期投資計画	○	△
施設の拡張工事	○	
施設の運転・監視		○
施設の維持管理・点検		○
施設の更新		○
消耗品・ユーティリティの購入と支払い		○
検針・料金徴収などの顧客サービス		○

## 自治体のお客様が得られるメリット

- 業務効率化による費用削減、VFM(バリューフォーマナー)の創出
- 民間企業のノウハウによるサービスの向上
- 業務責任の明確化によるリスク管理の向上

## 水道事業者等への要望、官民連携における課題

現在、国内の多くの水道事業経営においては、人口減少に伴う水需要の減少、施設の老朽化に伴う更新や耐震化に係る費用の捻出、経験豊富な技術職員の高齢化（退職）と職員不補充、自然災害等に対する危機管理能力の強化など、様々な課題が取り上げられております。

水道事業者の皆さまのパートナーとして、私どもの知見、ノウハウをご提供し、ご支援できればと存じますので、是非お声がけをお願い致します。

## その他

ヴェオリア・ウォーター・ジャパンは、北海道から沖縄まで、国内に複数のグループ企業を持ちます。各グループ企業はそれぞれに秀でた分野を持ち、個々の課題に対応する一方、グループ全体で「水源から蛇口まで」の一連の業務サービスを総合的に提供可能です。

グループ企業が一体となり、上下水道施設の設計建設、運転維持管理、管路の維持管理、検針料金徴収等の顧客サービス、又は、これらの業務サービスを包括的にご提供します。



**ヴェオリア・ウォーター・ジャングループが提供するサービス**

(その他の詳細については弊社のホームページをご覧ください。)

<http://www.veoliawater.jp> )